

オペラアマデウス第9回公演 字幕付き原語上演

第一部 ガラコンサート



鮎澤 由佳理
太田 小百合
島村 侑子
細沼 初美
渡邊 恵津子
善里 卓哉

第二部 マスカーニ作曲 歌劇「友人フリッツ」

CAST



フリッツ 土師 雅人
スゼル 新美 木麻
ダビッド 横山 弘泰
ベッペ 勝倉 小百合
フェデリコ 津久井 佳男
ハネッツォ 服部 聖人
カテリーナ 紙谷 弘子



指揮: 諸遊 耕史 演出: 土師 雅人

演奏: アンサンブルアマデウス
合唱: 江東オペラ合唱団

副指揮 伊藤 馨
舞台監督 たきざわ 勝彦
照明 飯田 栢
メイク 尚 昭宏
稽古ピアノ 豊田 華子、中井 裕司、
本間 教子、土手 愛理

2025年3月22日(土) 16:00開演(15:30開場)
江東区文化センター ホール

全席自由4,000円

主催 オペラ アマデウス 共催 特定非営利活動法人江東オペラ

歌劇『友人フリッツ』あらすじ

第1幕 お金持ちのフリッツ・コプスを訪れた司祭のダヴィッドは、貧しい娘の特参金を都合できないか頼んでいる。フリッツは女性に興味無く独身主義者だが気前良く金を貸す。友人たちと宴会をひらくと小作人の娘スゼルが花束を届けに来る。彼女も加わりの宴会が始まる。スゼルは、美しい調べに涙するとこれを見たフリッツは、心を動かされる。司祭ダヴィッドは、スゼルにも結婚を世話しようと考えており、フリッツはそれが面白くない。司祭ダヴィッドは、フリッツにも結婚を勧めるが、彼は、結婚するか否かで司祭ダヴィッドとぶどう園を賭ける。

第2幕 サクランボが熟し、スゼルはフリッツが農地を見回りに訪れるのを待っている。フリッツが来ると、スゼルは野の花を渡し、一緒にサクランボを摘む。フリッツはスゼルの美しさに気付く。やがて、フリッツの友人たちがやって来て彼の顔が輝いていることに驚く。皆が、農地を見回る間、司祭ダヴィッドは、スゼルの元に残り、旧約聖書のレベッカの物語の話をする。花嫁を捜しに行くこの逸話によって、スゼルの気持ちを確かめようとした。話が、レベッカに花嫁になる意志があるかと返事を聞くところでフリッツが戻る。スゼルは、偶然の出来事にうろたえその場から去る。司祭ダヴィッドが、スゼルは間もなく結婚するだろうと告げると、フリッツは激しく動揺して司祭を追い払う。恋愛や結婚を否定するフリッツは、混乱したまま農地を去り、スゼルは挨拶もせず去ってしまった自分の失礼な振る舞いを後悔して涙ぐむ。

第3幕 フリッツは、スールを愛していることに気づく。司祭ダヴィッドがやって来て、スゼルの結婚が決まったようだと告げる。フリッツは、取り乱し怒ってその場を去る。そこにスゼルが果物を届けにやって来る。司祭ダヴィッドは、元気のないスゼルを励ますが、フリッツを待つ間も、スゼルの心は晴れない。戻って来たフリッツはスゼルに、結婚が決まったことを聞くと彼女が泣き出すので、フリッツは思わず彼女を抱きしめ、ついに愛を告白する。司祭ダヴィッドは、賭けに勝ち手にいれたぶどう園を、スゼルに譲ると宣言する。独身主義の友人たちは、フリッツをからかいながらも、暖かく祝福する。

第一部 ガラコンサート



平賀 遼太



藤井 涼



高橋 大



大津 佐知子



井上 雅人



島村 由子

第二部 歌劇「友人フリッツ」



土師 雅人



新美 木麻



横山 弘泰



勝倉 小百合



服部 聖人



津久井 佳男



紙谷 弘子

指揮 諸遊耕史



演出 土師雅人



江東区文化センターホール
東西線「東陽町駅」1番出口より徒歩5分
東京都江東区東陽4-11-3



チケットお申込・お問合せ：江東オペラ制作部
TEL080(5473)0403
mail:kotoopera@xvg.biglobe.ne.jp